

## 今年度の終わりにあたって

会長 野呂 隆



新緑が鮮やかな6月を迎え、今年度ももう最後の月となりました。

1月からの年度後半も、まず第1例会の充実を心掛けて活動してまいりました。3月はフルーツが趣味の女性グループ「フルーツ・アンダンテ」をお迎えして、YMCA会館で演奏会を開催しました。地域の人達が大勢ご来訪くださり、総勢70余名の華やかな例会になり、フィナーレはフルーツのやわらかい音色に合わせて、お馴染みの「花は咲く」を会場全員で合唱して盛り上がりました。

4月と5月は社会的見聞を広める目的で、NPO法人「あっとオーティズム」理事長さんの自閉症患者の支援活動の講演と、大学の薬学部教授による歴史上の重大ないくつかの出来事で、微生物が大きな影響を与えていた興味深いお話を伺いました。

このように種々の内容を織り交ぜて、地域の人とも一体となって、例会を盛り上げることができ、ワイズの福祉活動を積極的にPR出来たことは、大きな収穫だったと思います。

今年度は久しぶりに1名の入会者をお迎えすることができました。しかしまだ少人数のクラブではありますが、これまでのようにアットホームな雰囲気、気軽に楽しめるクラブとして、さらに活動的になっていきますように、期待致します。

1年を通して、クラブの皆様の多大なご協力に心より感謝申し上げます。

### < 5月第一例会報告 >

副会長 佐伯一丸

・日時：2016年5月19日（木）

19：00～21：00

・場所：西神戸YMCA

・出席者：阿部、合田、佐伯、杉本、館、達、田辺、丹家、中村、西田、野呂、檜木、藤井、(メネット) 阿部、合田、佐伯、宗利



#### 1. 開会式

(1) 開会点鐘：会長、(2) ワイズソング斉唱：全

員、(3) 今月の聖書朗読：ドライバー、(4) ゲスト紹介：佐野圭二氏 神戸学院大学薬学部教授 薬学博士、(5) ビジター：西日本区 遠藤通寛 理事、正野忠之書記、猪瀬正雄事務局員、(6) 5月お誕生者お祝い：佐伯一丸メン (5/24)

#### 2. ゲスト講演

テーマ：「歴史を変えた微生物」

講師：佐野圭二教授：専門分野：生命薬学（分子生物学、微生物学等）、所属学会：日本薬学会、日本生化学会ほか。1978（昭和53）年より2年間、アメリカ・ウィスコンシン大学に研究のため派遣  
<講演要旨>

微生物によって伝染する病気を感染症と言う。経口感染、空気感染、接触感染などによって感染する。感染症は歴史を眺めると意外に大きな影響を与えていることが分かる。

- ・東大寺建立と天然痘：政変、干ばつ、飢饉、凶作、大地震が次々に起こった上に、天然痘まで流行り、聖武天皇は国分寺建立の詔を発し、東大寺が建立された。
- ・14世紀ヨーロッパとペスト：14世紀にヨーロッパでペストが大流行し、ヨーロッパ人の1/3（2000～3000万人）がペストで死亡し、イタリアのヴェネチアに至っては人口の3/4が死亡した。
- ・インカ帝国の滅亡と天然痘：インカ帝国はスペイン人200名足らずの兵を率いたピサロにより1572年に滅びたとされている。しかし当時、インカは内戦状態であった上に天然痘が流行していたため、重火器を持ったピサロ軍には全く手も足も出なかったということらしい。
- ・ナポレオンとチフス：ナポレオンがロシアに侵攻して、モスクワからの退却時に軍隊のかなりの人数が発疹チフスにかかり、帰路の途中の各地に、菌をまき散らし、20～30万人が死亡した。
- ・その他、ペニシリンなどの抗生物質の話など  
これまでに歴史で学んだ事柄に、病原菌が絡んでいることが結構あり、興味深く聞かせていただき、面白かった。

#### 3. 遠藤理事、正野書記、猪瀬事務局員の話

この3人は西日本区に寄せられた熊本震災支援金を熊本YMCAに届けに行った帰りに、お忙しい中立ち寄ってくださったものである。テレビで見ても分かるように、大変な被害状況であることから、更なる支援を要請された。更に、第19回西日本区大

会への参加要請、東山荘 100 年募金への支援要請があった。

#### 4. 報告事項

- (1) 神戸YMCA主催の熊本地震支援募金活動参加  
日時：5/14(土)、16:00~18:00、大丸元町前  
参加：YMCA 職員、高等学院生、日本語学科  
ワイズ約 50 名、我がクラブ (7 名) 佐伯、杉本、  
館、達、田辺、中村、野呂
- (2) 「熊本地震緊急支援金」への協力依頼  
神戸YMCAより、今後のユースボランティア派遣等の支援活動のため、「熊本地震緊急支援金」の協力依頼が六甲部宛にあった。  
支援計画：ユースボランティア 3 名×4 回 (5、6 月の 2 か月間を目安) 支援金：40 千円 (1 名/回) ×12 回=480 千円
- (3) 第 3 回評議会開催 6/18 (土) 16:00~18:00  
場所：神戸 YMCA ユースプラザ KOBE・EAST 御影クラッセ 4 F  
議案：次々期 (2017~2018) 六甲部部長選任について、参加者登録：6/10 (金) まで
- (4) 6 月例会予定  
・事務例会 6/2 (木)  
・第一例会 6/16 (木) 新会長バッジ引き継ぎ式ほか

### < 6 月第二(事務)例会報告 >

#### 会長 野呂 隆

- ・日時：2016 年 6 月 2 日 (木) 19:00~21:00
- ・場所：西神戸YMCA
- ・出席者：佐伯、杉本、館、達、中村、西田、野呂、  
檜木、藤井、メネット：0

#### [ 報告事項 ]

1. 六甲部準備役員会開催  
5/28(土) 14:00~17:00、於 賀川記念館  
出席者：野呂会長、藤井次期会長 (2 名)
2. 各部会案内 (10 月以降分。会場・時間等の詳細はチラシ参照)
  - ① 九州部部会(10/2・日曜)、② 西中国部会(10/29・土)、③ 熊本ジェーンズ 30 周年記念例会(11/12・土)

#### [ 協議事項 ]

1. 神戸 YMCA より「熊本地震緊急支援金」への協

力要請

今後のユースボランティア派遣等の支援活動のため、「熊本地震緊急支援金」の協力要請が六甲部経由であった。

支援計画：ユースボランティア 3 名×4 回 (5、6 月の 2 か月間を目安)、支援金：40 千円 (1 名/回) ×12 回=480 千円  
我がクラブとして、480 千円÷8 名=60 千円 を支援することに決定した。

2. 第 19 回チャリティラン第 1 回実行委員会開催  
6/17 (金) 19:00~21:00、神戸YMCA・新神戸カレッジ教室、議題：今年度のチャリティランの方針・計画、役割分担ほか。中村メン出席予定。
3. 第 3 回評議会開催 6/18 (土) 16:00~18:00  
場所：ユースプラザ KOBE・EAST、御影クラッセ 4 F  
議案：次々期 (17~18) 六甲部部長の選任  
既に報告の通り、再三にわたり当クラブに引き受けの要請が来ていたが、審議の結果、引き受けることに決定した。  
出席予定者：佐伯、杉本、中村、野呂、檜木
4. 6 月例会予定  
第一例会 6/16 (木) 新会長バッジ引き継ぎ式他
5. ワイワイまつり実行委員会 6/7(火)19 時~  
杉本メン出席予定

#### [ その他報告事項等 ]

1. 学園夏祭：全体としては中止が決定していたが、希望する団地自治会があり、共同で 8 月 6 日 (土) に行うことになりそうだ。
2. ちとせバザー 6 月 11 日 (土)





## < 今月の聖句 >

絶えられないようなものはなかったはずです

(コリント I 10-13)

わたしたちの人生は試練の連続です。

病気、怪我、事故、天災、裏切り、失恋、左遷、事業の失敗、破産、親しい人との離別、死別など。

試練と苦しみ絶え間なくやってくるように感じられることもあるでしょう。

望んでもいない試練に襲われたとき、わたしたちは神さまに文句を言いたくなるものです。

「なぜ、わたしをこんな目に遭わせるのですか。わたしがいったい何をしたというのですか」

しかし、多くの場合、神は沈黙したままです。

その試練を取り除いてくださることも、この質問への納得のいく答えを提示することもないかのようです。

しかし、わたしたちは苦しんだ末に試練を乗り越えたとき、自分が人間として成長していることに気づくでしょう。

樹木が成長して花を咲かせ、実をつけるためには、暑い日照り、強い雨風、冷たい雪にも耐えねばなりません。

それらは、樹木を苦しめるものであり、樹木を成長させるものでもあります。

試練を乗り越えた後に、神さまがなぜそんなつらい目に遭わせたのかわかったとき、人は大きく成長しているのです。

信頼したいものです。神さまは試練をお与えになると同時に、試練を耐えることのできる恩恵も与えてくださるということ。

忘れずにいたいものです。試練を耐え、乗り越えようとするとき、神さまはいつもわたしたちとともにおられることを。

～教養として知っておきたい聖書の名句（中井俊巳、グラフ社）より～